

【医療情報】

ルアンダ市内において狂犬病が増加しています。新聞等の報道によれば、今年に入り2ヶ月間でルアンダ市内の狂犬病の発生が昨年の倍以上の28件発生し、全て死亡と報道されています。

狂犬病に感染した場合はほぼ全て死亡します。感染源は犬に限らず、猫、コウモリ、アライグマ、狐など鳥獣でも感染します。不用意に動物に近寄らぬよう十分な注意が必要です。

万が一、犬に噛まれた場合は、狂犬病予防がなされているか分かりませんが、直ちに傷口を石けんと流水で洗い流し、医療機関で受診し、ワクチン、免疫グロブリンの接種を受けて下さい。大使館には狂犬病ワクチンを備えてありますが、免疫グロブリンはございません。

直近のデータとして、2011年にはアンゴラ全国で679人が死亡しています。

3月6日付 Jornal de Angola 紙

http://jornaldeangola.sapo.ao/sociedade/numero_de_casos_de_raiva_sao_p_reocupantes

3月6日付 Redeangola 紙

<http://www.redeangola.info/duplica-numero-de-mortos-por-raiva/>